



魅力再発見！

第3回 石の宝殿・竜山周辺史跡の写真展
石の宝殿・竜山周辺史跡類

魅力を伝える「私の作品展」

(開催日：2021 2/13 ~2/21)

入賞者発表

- 審査委員長 : 田中 賢 全日本写真連盟関西本部委員
- 審査委員 : 工楽善通 大阪府立狭山池博物館館長
- : 松下尚平 (一社)高砂市観光交流ビューロー理事長
- : 工楽隆造 北前船研究家
- : 後藤 聡 高砂市中央公民館館長

写真展応募総数及び入賞作品

応募作品総数 66枚 応募者数40名

入賞者数 : 12名

(最優秀賞 1名 優秀賞 4名 入賞 5名 石の宝殿研究会特別賞 2名)

最優秀賞



応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
2	息づく伝統	花澤 豊丸	加古郡稲美町

➤特出する項目:テーマ性の魅力

→亀山採石遺跡の真骨頂 この写真で昔を思い出す方々が多い。今でも手作業が欠かせない。歴史を物語る写真になるでしょう。

優秀賞(1)



応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
4	コウノトリも 学童見守り	明野敏行	加古川市新野辺

➤特出する項目:写真の主題性

→高砂の阿弥陀村にも昨年から、鴻の鳥が見受けられた。岩山の麓で子供たちを見守っている。これぞ鳥瞰。撮影するには根気とタイミング。我慢のワンショット。

優秀賞(2)



応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
12	広大なる アルプススタンド	清光静枝	加古川市平岡町

➤特出する項目:テーマ性の魅力

→今年はコロナ禍で高砂球場に歓声が無いが、球児の活躍を、竜山連山が見守っているように見える。

優秀賞(3)



応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
21	平野を見つめて	黒坂 薫	明石市 魚住町

➤特出する項目:テーマ性の魅力 永遠の風景(国史跡)

→この景色を千年以上前から、人々は見続けてきたのだ。巨大な浮石の上の松は、今は枯れてしまった。小林一茶は旅の途中に訪れ “十かえり花いくかへりの石室かよ”と詠んでいる。写真は本社の緑がポイントになっている。

優秀賞(4)

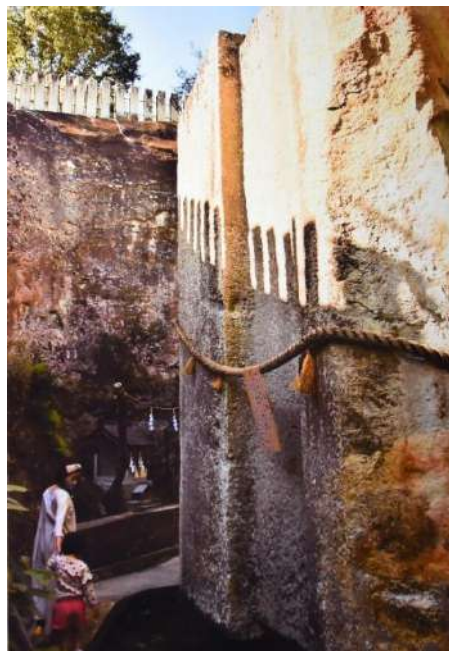


応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
45	朝日に輝く亀山	高見久雄	高砂市阿弥陀町

➤特出する項目:表現性

→古代からの芽吹きを思わせる 岩壁の隙間に根づく木々。 秋にはこのような紅葉を見せて美しく輝く。 亀山でこそその風景を醸し出している。

入賞(1)



応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
25	ママと巨石巡り	山口哲人	高砂市荒井町

➤特出する項目:神社の魅力

→初めて見る 巨大な石。 巡る 親子に信頼感が伝わる。

入賞(2)



応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
43	竜山縦走	唐津哲男	高砂市 梅井

➤特出する項目:表現性

→山城の高台からの眺めは、加古川周辺の風景が一望できる。カメラは散策している人だけでなく竜山の魅力も発見している。ピントと水平線を意識すればもっと良くなる。

入賞(3)



応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
49	加茂の宮 葵のマーク 花手水鉢	谷本三千秋	高砂市 北浜町

➤特出する項目:魅力再発見！

→賀茂御祖神社神紋は「二葉葵」で縁結びの神でめずらしいハート型の手水舎。
色とりどりの花がただよい心を豊かにしてくれる。花手水が今の時期に人気上昇中で、「組写真」で楽しさを表現している。

入賞(4)



応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
51	純真	小林里緒	姫路市 白浜町

➤特出する項目: テーマ性の魅力

→人生の明暗は繰り返しやってくる。“間”をうまく表現している。

入賞(5)



応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
58	コスプレ 2	前川忠夫	高砂市 米田町

➤特出する項目: テーマ性の魅力

→美麗コスプレイヤーと竜山採石場。今まさに、岩壁を発破した荒々しさが窺える。こんな時代になったのだ。

石の宝殿研究会特別賞(1)



応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
27	父の思い	霧山文雄	高砂市 米田町

➤特出する項目:テーマ性の魅力

ここは播磨灘が美しく見渡せる場所だ。カメラアングルが分峯の達筆な三大文字の魅力を引き出している。いいね。

石の宝殿研究会特別賞(2)



応募番号	題名	氏名(敬称略)	住所
9	竜山と生石神社	小島隆男	高砂市 美保里

➤特出する項目:テーマ性の魅力

石切場・石の宝殿・周辺の山々をうまく配置した作品。竜山周辺の魅力が凝縮されている。